

みさでん

三代目通信

「車のおしがけ！？」
旧車の思い出」

こんにちは、大嶋です。

さわやかな春が来ました。皆さま、いかがお過ごしでしょうか。

乗っている車が、半年程前から故障が頻発して車屋さんに「そろそろ換えないとヤバいです」と言われました。どちらかという古い車を長く乗る方が好きなので、新しい車のカタログを見るのは久しぶりでした。そしたら、「あんなことも、こんなことも自動でできちゃうの？」と、ビックリ仰天！驚きの連続でした。

そこで思い出したのですが、25年程前、会社から1時間以上かかる住宅の現場を担当した時のこと。

夕方、会社に戻ろうとしましたが、車のエンジンがかかりません。その家のおじいさんに、

「すみません、エンジンがかからなくて『押しがけ』を試みたいので、少し手を貸してもらえませんか？」と、お願いしたところ、快く引き受けてくれて、車を押ししてもらいました。無事にエンジンがかかった時は、二人で喜び合いました。

「君、若いのによくこんなエンジンのかけ方を知ってたねえ。私も久しぶりだったよ。」

今は軽トラックでもオートマが増えている状況で、営業車を除くとほとんどオートマですので、若い人は「押しがけ」なんて聞いたことすらないと思います。私のはじめて買った車は中古のボロいジムニーでした。今の快適な車も好きですが、昔の不便な車も、私は大好きです。

それにしても25年前の「押しがけ」が成功した時の、おじいさんの笑顔が今でも忘れられません。

花粉症の季節が始まってきました。

皆さま、お体に気を付けてお過ごし下さい。



美佐伝 三代目 大嶋太郎（55才）

S42年生まれ、十日町小、十日町中、十日町高、東京理科大学

資格:増改築相談員、1級管工事施工管理、福祉住環境コーディネータ等

趣味:キャンプ・スキー・ランニング・読書・映画鑑賞

最近読んだ本:「グスコブドリの伝記」

好きな食物:天ばら膳

今年の目標:諸々の欲望に負けず健康診断の数値改善



↑押しがけのイメージ



↑若いころの愛車